

2013
1・21 毎週月曜
第5週除く
第798号

週刊ビル経営

発行所 株式会社ビル経営研究所
〒104-0061
東京都中央区銀座7-17-12 2F
TEL 03(3543)7421
FAX 03(3543)5839
発行人 垂澤清三
年間購読料25,000円(税込)

発行所 〒104-0061
東京都中央区銀座7-17-12 2F
TEL 03(3543)7421
FAX 03(3543)5839
発行人 垂澤清三
年間購読料25,000円(税込)



ビル運営費に埋もれた物流費を明確化

ディーエルロジコム



営業本部 課長
三身 直人氏

契約して集配代 入りする納品車両の台数を提供している数、荷物の積み下ろしに必要となる作業時間などシミュレーションを実施して館内物流のメリットなどが多いこともあり、車両を説明しています。採用の管理や配達員の入退出実績として、1日当たり管理までを業務内容に加えて、平均で2トントラック2台、集配代行とともに提案しております。更には、00台分に達している入居テナント企業様の業種・業態およびフロアの「大崎シンクパークタワー」に利用いただき、チルド・フローズンなど温度管理が必要な荷物にも対応ができるように冷凍・冷蔵庫を完備してあります。

当社は不動産オーナー様や不動産管理会社様向けにタスカルシステムという館内物流のソリューションを展開しています。タスカルシステムは管理会社様からの委託料をもとに運営し、当社とのおよそ50社の宅配業者が

また、「二子玉川ライズ」では搬出入のトラックが一日あたり300〜400台、宅配貨物の配達・集荷が一日当たり2000〜5000個に達する大規模施設ですが、一括でコントロールすることで荷受け業務や発送業務の簡素化を実現しているほか、オフィス向けの仕出し弁当や新聞などの配達を引き受けています。なお、館内物流を導入することによって、今までビルの運営費の中に埋もれていた物流費を明確にする効果があると思えます。